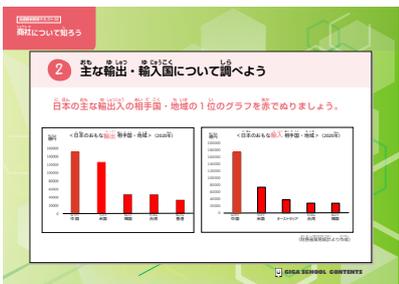
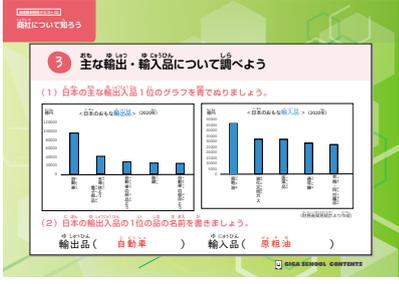


# 商社について知ろう

- 1 教材名：商社について知ろう
- 2 目標：日本の貿易の特色について知り、商社の仕事について理解することができる。
- 3 学習展開：45分

	スライド	教師の主発問・指示	留意点
導入	 <p>1 日本と世界の貿易相手国について知ろう</p> <p>日本の主な貿易相手国・地域（輸入・輸出）（2020年）</p> <p>(1) 日本の主な貿易相手国・地域で多い国を3か国を赤く塗りましょう。 (2) 貿易額が最も多い国はどこですか。（中国）</p>	<p>1 日本の主な貿易相手国について知ろう</p> <p>日本の貿易相手国、1位の国を指で押さえます。国の名前はなんですか？ ○を赤く塗りましょう。</p> <p>・2位、3位も同様に塗る場所を確定してから、○をなぞらせる。</p> <p>・作業の後、日本の主な貿易国1位は中国と児童に確認する。</p>	<p>・テキストを紙かデータで配付する。</p> <p>・1～3位までテンポよく列指名していく。（1位中国、2位アメリカ、3位韓国）</p> <p>・赤くなぞる作業を、丁寧にするように声かけをする。</p>
展開	 <p>2 日本の主な輸出入先について調べよう</p> <p>日本の主な輸出入先・地域の1位のグラフを塗りましょう。</p>	<p>2 日本の主な輸出入先について調べよう</p> <p>日本の輸出・輸入先のグラフ。 1位を赤鉛筆で塗りましょう。</p> <p>・輸出・輸入とも一位の国は中国であることを確認する。</p> <p>・スライド1の世界地図に戻り国の位置を確認する。</p>	<p>・2つのグラフを確認させる。（左が輸出・右が輸入）</p> <p>・色塗りの作業の後に、テンポよく指名し1位が両方とも中国であり、輸入・輸出額を他の国と比べる。</p> <p>・日本と中国や他の国が深い関係にあることを理解させる。</p>
	 <p>3 日本の主な輸出品・輸入品について調べよう</p> <p>(1) 日本の主な輸出品1位のグラフを塗りましょう。</p> <p>(2) 日本の輸出入品の1位の品の名前を書きましょう。 輸出品（自動車） 輸入品（原油）</p>	<p>3 日本の主な輸出品・輸入品について調べよう</p> <p>輸出品のグラフ。1位は何ですか？ 下の（ ）に書きましょう。</p> <p>・輸入品も同様に発問し、書かせる。</p> <p>・輸出品と輸入品の1位を比べて感想を発表する。</p>	<p>・輸出品1位は自動車、輸入品1位は原油（産出したままの油）であることを確認する。</p> <p>・答えを確認する。（答えのスライドの提示）</p> <p>・日本は加工貿易を行っている。</p> <p>・資源は輸入に頼っていることを説明する。</p>
まとめ	 <p>4 貿易を支える商社の仕事について知ろう</p> <p>( )にあう言葉を□から選び、記号を書きましょう。</p> <p>商社の仕事は、( )から売りたい人、買いたい人をさがし、( )として、取り引きの手伝いをします。あつた( )は、日常生活で使っているものから、機械、食品、原料までさまざまです。</p> <p>① 輸入 ② 輸出 ③ 輸入 ④ 輸出</p> <p>⑤ 輸入 ⑥ 輸出 ⑦ 輸入 ⑧ 輸出</p>	<p>4 貿易を支える商社の仕事について知ろう</p> <p>( )にあう言葉を□から選び、記号で答えさせる。</p> <p>・商社は世界中の商品の仲介をしていることを確認する。</p> <p>・キーワードを一緒に読み、商社の仕事について説明させる。</p> <p>・日本の貿易の特色と、商社についての感想を発表する。</p>	<p>・㉗㉘㉙を先に読み、言葉について説明してから記入させる。</p> <p>・答えを確認する。</p> <p>・キーワードを使い、短い言葉で商社の仕事をまとめさせる。（例）商社の仕事は世界中の・・・です。</p> <p>・日本が世界と関わりながら仕事をしていることを理解させる。</p>